

平成28（2016）年10月28日

豊洲市場移転問題特別委員会
委員長 山崎 一輝 様

豊洲市場移転問題特別委員会
中村 ひろし、尾崎 あや子
小松 久子、 田中 朝子、
両角 みのる、かち 佳代子
曾根 はじめ、酒井 大史

豊洲市場移転問題特別委員会の早期開会を求める申し入れ

10月13日、豊洲市場移転問題特別委員会が、東京都議会の総意で設置されました。

しかしながら、2020年に開催される東京大会の議論を行うオリンピック・パラリンピック推進対策特別委員会の日程調整が進む一方で、11月7日の開場が延期となった豊洲市場移転問題を論ずる豊洲市場移転問題特別委員会の早期開会、審議の見通しが立っていません。

8月末、小池知事が、豊洲市場の開場延期を決定した後、市場用地の盛土問題や施設の地下空間の存在が都民に明らかにされるとともに、市場用地の地下水モニタリングの調査から環境基準を超える有害物質が検出されたこと、移転延期に伴って市場業者の不安が募っていることなど、都議会において早急に豊洲市場移転問題の議論を進めていかねばなりません。

よって、豊洲市場移転問題特別委員会において、豊洲市場の土壌汚染の状況を始め、移転の経過、施設のあり方、事業費、環境影響評価制度などの必要な手続き、市場業者への支援などについて調査・検討を行うために、早期に開会するよう、申し入れを行うものです。

以 上